

2020年4月21日

会員社の皆様へ

この度の新型コロナウイルス感染症の影響で、会員各社の業務においても多大な影響が出ていることと存じます。会員社の皆様とご家族の皆様のご健康を祈念いたしますと共に、お亡くなりになりましたすべての方々に深い哀悼の意を表します。

さて昨日、日本アドバタイザーズ協会の伊藤理事長が、HPに広告業界への熱いメッセージを記されました。こんな時だからこそ、広告業界の全員が力を合わせ、広告の「チカラ」を通じて社会を支えたい、というメッセージです。私は、JAAA理事長として、とても嬉しく思いました。感謝申し上げますと思います。

新型コロナウイルス感染症のために経済が停滞し、広告業務においてもイベントや撮影など、業務を延期もしくは中止せざるを得ない状況に追い込まれています。皆さんの会社においても、在宅勤務やテレワークなど、これまでにない環境での業務に戸惑っている方々も多いのではないのでしょうか。ただ今こそ、新たなシステムにトライし、新しい働き方を手に入れ、皆が生き生きと前向きに働ける環境を整えること。そして常にアンテナを張り巡らせ、アイデアを貯め、ネットワークを築き、力を蓄えること。それが大事だと思っております。

今は我慢の時です。でも必ず、世界は、日本は、社会は、元に戻ります。その時に、業界が力を合わせて企業を支え、メディアを支え、社会を支えなければならない、との想いを強くしました。今こそ広告に携わる我々全員が、社会のために、知恵を最大限に働かせて、世の中を鼓舞するメッセージを発信し続けなければなりません。

広告の「チカラ」を信じて、勇気をもって、明日を創りましょう。皆さんの力とアイデアに期待しています。

日本広告業協会 理事長
成田 純治